



いのちとくらしをまもる
防 災 減 災

令和 2 年 8 月 2 日
山 形 地 方 気 象 台

梅雨明けに関するお知らせ

仙台管区気象台は、「東北南部は梅雨明けしたと見られます」と発表しました。

東北南部は、高気圧に覆われて概ね晴れています。

向こう一週間、東北南部は、期間の前半にかけて高気圧に覆われて晴れる日が多い見込みです。

このため、東北南部は、8月2日ごろに梅雨明けしたと見られます。

(参考事項)

東北南部の梅雨入りと梅雨明け				
今年（令和2年）	平年	平年差	昨年（令和元年）	昨年差
梅雨入り 6月11日ごろ	6月12日ごろ	1日早い	6月7日ごろ	4日遅い
梅雨明け 8月2日ごろ	7月25日ごろ	8日遅い	7月25日ごろ	8日遅い

梅雨入りを発表した6月11日から8月1日までの降水量（速報値）と平年値

	降水量	平年値	平年比
山形	533.5ミリ	249.5ミリ	214%
酒田	571.0ミリ	307.4ミリ	186%
新庄	677.5ミリ	302.7ミリ	224%

（平年値は、1981年～2010年の観測値に基づくものです。）

(注意事項)

- ・梅雨は季節現象であり、その入り明けは、平均的に5日間程度の「移り変わり」の期間があります。
- ・梅雨の時期に関する気象情報は、現在までの天候経過と一週間先までの見通しをもとに発表する情報です。後日、春から夏にかけての実際の天候経過を考慮した検討を行い、その結果、本情報で発表した期日に変更となる場合があります。

問合せ先：山形地方気象台

電話 023-622-2262